



# 計画の推進

- 1 地域の特性をいかしたまちづくりの推進
- 2 実施計画の策定
- 3 施策の進行管理
- 4 施策の有機的な連携

## 1 地域の特性をいかしたまちづくりの推進

本市では、平成18（2006）年の市町村合併後におけるまちづくりの基本方針を示した渋川市新市建設計画に基づき、これまで地域の特性をいかしたまちづくりを推進してきました。

本計画においても、交通利便性の向上や交流人口の拡大など本市を取り巻く環境の変化を踏まえ、地域の特性をいかしつつ、市域の一体性を確保したきめ細かなまちづくりを引き続き推進することとします。

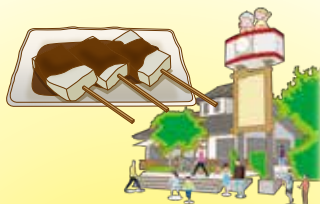
### 小野上地区

豊かな自然と交流拠点を  
いかしたまちづくり



### 子持地区

農業をはじめとした産業の活力と  
自然や歴史資源などをいかしたまちづくり



### 赤城地区

交通利便性と農業の活力を  
いかしたまちづくり



### 伊香保地区

伊香保温泉の知名度と集客力を  
いかしたまちづくり



### 渋川地区

交通利便性と都市機能の集積を  
いかしたまちづくり



### 北橘地区

恵まれた地理的条件と農業の活力を  
いかしたまちづくり



## 6 地区の特性（参考：渋川市新市建設計画、渋川市総合計画）

### ○渋川地区

#### 基本方針

交通利便性と都市機能の集積をいかしたまちづくり

#### 特性

鉄道駅や渋川伊香保インターチェンジ、主要幹線道路などによる交通利便性、工業や商業などの産業機能、公共施設や公益施設などの都市機能が集積した地区となっています。

#### 取組内容

- ・ 拠点間の連携を強化する道路や公共交通の充実
- ・ 交通利便性と商業施設や公共施設などの集積による中心市街地の活性化

### ○伊香保地区

#### 基本方針

伊香保温泉の知名度と集客力をいかしたまちづくり

#### 特性

榛名東麓に広がる豊かな自然と温泉資源に恵まれ、首都圏の奥座敷「いで湯のまち」としての歴史を有する観光拠点となっています。

#### 取組内容

- ・ 温泉街をいかした観光拠点としての魅力向上
- ・ 情報発信による交流人口の拡大

### ○小野上地区

#### 基本方針

豊かな自然と交流拠点をいかしたまちづくり

#### 特性

豊かな自然をいかした野菜、果樹類などの農産物の生産基盤と温泉施設、道の駅などの交流拠点機能を有した地区となっています。

#### 取組内容

- ・ 小野子山など豊かな自然の活用
- ・ 交流拠点機能をいかした交流人口の拡大

## ○子持地区

### 基本方針

農業をはじめとした産業の活力と自然や歴史資源などをいかしたまちづくり

### 特性

国道 17 号、国道 353 号など幹線道路網の要衝であるとともに、県下有数の作付面積を誇るこんにゃくいもなどの農作物の生産基盤や豊かな自然、黒井峯遺跡などの歴史資源、道の駅などの交流拠点機能を有した地区となっています。

### 取組内容

- ・ 幹線道路網をいかした農業や商業などの産業の活性化
- ・ 自然や歴史資源、交流拠点機能をいかした交流人口の拡大

## ○赤城地区

### 基本方針

交通利便性と農業の活力をいかしたまちづくり

### 特性

赤城インターチェンジなどによる交通利便性をいかしたイチゴ、ブルーベリーなどの観光農業や瀧沢石器時代遺跡、上三原田の歌舞伎舞台などの歴史資源、土地改良事業による農業生産基盤を有した地区となっています。

### 取組内容

- ・ 交通利便性をいかした観光農業などの振興
- ・ 農業生産基盤の充実

## ○北橘地区

### 基本方針

恵まれた地理的条件と農業の活力をいかしたまちづくり

### 特性

県都に隣接するなど地理的条件をいかした良好な住環境を有し、野菜などの都市近郊農業が盛んな地区となっています。

### 取組内容

- ・ 恵まれた地理的条件をいかした良好な住環境の保全
- ・ 都市近郊農業の推進

## 2 実施計画の策定

基本計画に定められた各施策を着実に推進していくため、3か年を計画期間とする実施計画を策定し、毎年度、各事業の進捗状況や財政状況などを考慮しながら見直しを行います。

## 3 施策の進行管理

### (1) 施策の指標

前期基本計画の最終年度である平成34（2022）年度を目標年度として設定した施策の指標については、毎年度実施する主要事業の庁内調整と併せて達成状況を把握し、進行管理に活用します。

### (2) 行政評価（事務事業評価）

施策の実現に向けて各事業が効率的かつ効果的に推進されているか検証していくため、毎年度、行政評価（事務事業評価）を実施します。

## 4 施策の有機的な連携

施策の推進に当たっては、重点プロジェクトに位置付く事業や取組を推進するとともに、定住人口の確保や本市を取り巻く課題の解決に向けて、施策を有機的に連携させます。

